

Ⅹ 病害虫総合制御技術推進特別対策事業

1. キュウリのミナミキイロアザミウマ

〈広域モデル地区の設置〉

- 1) 設置場所：南高来郡加津佐町
- 2) 設置面積：4.5 ha
- 3) 設置期間：平成2年4月～3年3月
- 4) 設置内容

(1) 調査解析圃の設置

①設置目的

ミナミキイロアザミウマの発生と被害の調査並びにマルチ、シルバーテープの物理的防除法と有効薬剤の組合せによる防除の実証、展示を行う。

②設置場所：長崎県南高来郡加津佐町上山口 宇野司氏園場

③調査解析圃の内容

区 割	マルチの種類	植付時の 粒剤の種類	シルバーテープ 横張り間隔	備 考
1	シルバー	ホコ粒剤1g	70cm	
2	銀黒ダブル	ホコ粒剤1g	70	
3	白黒ダブル	ホコ粒剤1g	50	
4	白黒ダブル	ダイイストン粒剤1g	70	慣行

④耕種概要

播種月日：7月10日 植付月日：8月3～4日 品種：たける
 栽植密度：畦幅200cm×株間60cm、2条植 1600株/10a
 防除実績 別紙

⑤調査結果

a. ミナミキイロアザミウマ寄生率 (%)

区 割	調 査 月 日							
	8.4	8.14	8.24	9.1	9.11	9.21	10.1	10.11
1	0	0	0	0	2	1	20	55
2	0	0	0	0	3	7	22	45
3	2.5	2	3	8	8	13	55	85
4	0	0	0	0	7	9	47	85

b. ミナミキロアザミウマ寄生虫数 (100葉当り)

区 制	調 査 月 日							
	8.4	8.14	8.24	9.1	9.11	9.21	10.1	10.11
1	0	0	0	0	2	1	50	210
2	0	0	0	0	3	0	32	94
3	2.5	2	3	12	15	18	221	648
4	0	0	0	0	15	15	144	689

c. ミナミキロアザミウマ誘殺虫数 (白色サンロイド板による調査)

区 制	調 査 月 日							
	8.4	8.14	8.24	9.1	9.11	9.21	10.1	10.11
1	-	2	2	2	2	13	43	53
2	-	1	2	1	6	8	36	81
3	-	5	2	10	22	29	167	92
4	-	-	-	6	25	31	78	60

d. ミナミキロアザミウマ被害果率 (%)

区 制	調 査 月 日							
	8.4	8.14	8.24	9.1	9.11	9.21	10.1	10.11
1	-	-	-	0	0	0	2.7	9.1
2	-	-	-	0	0	0	0	11.8
3	-	-	-	0	0	20.7	1.4	17.2
4	-	-	-	0	1.1	0	1.9	19.7

⑥考 察

シルバーマルチ、銀黒ダブルマルチの両区は、白黒ダブルマルチ区に比較してミナミキイロアザミウマの寄生率、寄生虫数、誘殺虫数、被害果率とも低く、有効と思われた。

⑦定着化のための条件

シルバーマルチ、銀黒ダブルマルチ処理によるミナミキイロアザミウマの忌避効果は高いと農家、農業技術者とも認識を深めた。しかし今年度は夏季が特に高温であったため地温が上がり、シルバーマルチは慣行の白黒ダブルマルチに比べ、初期生育の遅れがみられた。県下的にみて、この作型より早い露地きゅうりではシルバーマルチが導入されているが、7月播種の作型では地温が上がるため導入はやや困難と思われる。しかし銀黒ダブルマルチはミナミキイロアザミウマの忌避効果も高く、地温もシルバーマルチより低いため有効と思われる。

⑧防除成績

月 日	対象病害	薬 剤 名	散布濃度
8. 7	うどんこ病	ミカ-ブ液剤	2000倍
8. 8	うどんこ病	ハイレトン水和剤	2000
8.12	ミキイロアザミカ	アグロリン水和剤	1000
8.14	べと病	リトミルZ水和剤	1000
8.20	べと病	ジマンタイオン水和剤	500
8.27	ミキイロアザミカ	アグロリン水和剤	1000
9. 2	べと病	サントファン水和剤	700
9. 8	べと病	リトミルZ水和剤	1000
	ミキイロアザミカ	ホルスタル乳剤	2000
9.11	うどんこ病	ミカ-ブ液剤	2500
9.13	べと病	アリエラティ-水和剤	600
	ミキイロアザミカ	ルビトックス乳剤	1500
9.17	べと病	タゴニ-ル1000	1000
9.20	べと病	ジマンタイオン水和剤	600
	ミキイロアザミカ	ルビトックス乳剤	1000
9.26	べと病	タゴニ-ル1000	1000
	ミキイロアザミカ	ホルスタル乳剤	1500
10.1	べと病	リトミルZ水和剤	1000
10.5	オンゴナジラミ	モレスタン水和剤	1500

⑨地温 (地表下15cm)

区 制	調 査 月 日						
	8.14	8.24	9. 1	9.11	9.21	10.1	10.11
1	32.7℃	31.7℃	32.2℃	30.2℃	25.1℃	25.6℃	22.0℃
2	29.9	26.7	28.5	27.6	22.9	23.4	19.6
3	30.5	30.0	30.5	29.5	24.5	25.0	21.5
測定時間 天 候	11:00 くもり	11:25 晴れ	11:00 晴れ	11:00 くもり	11:30 晴れ	14:15 くもり	12:45 くもり

(2) モニターの設置

①設置場所

モニター1：長崎県南高来郡加津佐町 山本豊秋

モニター2：長崎県南高来郡加津佐町 荒木滑利

②モニターの内容

銀黒マルチ処理を行い、慣行の白黒ダブルマルチとの効果の比較を行った。

③耕種概要

播種月日：7月中旬 植付月日：8月上旬 品種 たける

栽植密度：畦幅200cm×株間60cm、2条植 1600株/10a

④調査結果

	ミキイロアザミウマ 発生状況	ミキイロアザミウマ の被害果率	銀黒マルチ の効果	銀黒マルチの 生育への影響
モニター1	前年に比べ少ない	約10%	不明	不明
モニター2	前年に比べ少ない	約10%	なし	なし